

「給食週間」「なわとび週間」 始まる



本日、1月25日（月）から「学校給食週間」（～1/29）と「なわとび週間」（～2/8）が始まりました。

「給食週間」は、給食だよりも紹介されていたように、戦後海外の支援で学校給食が再開されたことを記念して始まったものです。あわら市の給食センターでは、毎年メニューを工夫し、「給食週間」を通して食文化と食の大切さを伝えてくださっています。今年は、【天神講献立】【おばあちゃんの味の日】【お楽しみ献立】【昔の給食を味わおう！献立】です。

※詳しくは「給食だより」をご覧ください。

※今日は【あぶらげご飯・赤がれいのから揚げ・大麦と野菜のスープ・打ち豆入りなます・とみつ金時のやきいもまんじゅう】でした。これは、2回目の「ふくいの地場産学校給食推進」のメニューにもなっています。

「なわとび週間」は、2月9日（火）に行われる学校公開「なわとび大会」に向けた取組の一環です。昼休みの体育館遊びを「なわとび」に限定して、練習したり、回数を数えてもらったり、他の人の技を見習ったりできる時間としています。高学年のボランティアが低学年の子の回数を数える補助もしています。なお、感染症対策で使用学年を「なわとび大会」でペア学年となる2学年に、日替わりで限定しています。